

実験室用 30トン 手動ホットプレス 200×200Mm加熱プラテン

タッチスクリーンコントローラー搭載

商品番号: XP08



前書き

手動式30トン実験室用ホットプレスで、200×200mmの加熱プラテンを備え、最高温度300°C、2800Wのデュアルゾーン加熱、7インチのプログラム可能なタッチスクリーン、カスタムロープロファイルダイが付属しています。先端材料、電池研究、高分子フィルム向けに設計され、正確な圧力と温度制御を実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
固体電池電極の圧縮成形	硫化物または酸化物電解質粉末を熱プレスして緻密なペレットに成形し、伝導率試験やセル組立を行います。	イオン伝導性に不可欠な高相対密度と均一な微細構造を実現します。
先端セラミックの焼結	アルミナ、ジルコニア、LTCCなどのセラミック粉末を加熱下で圧縮し、緻密な基板または構造部品を製造します。	高圧力と正確な温度制御により孔隙を除去し、機械的強度を向上させます。
高性能高分子フィルムのラミネーション	多層フィルムのラミネーション、またはPVDF、PTFEなどの熱可塑性複合材料を制御された熱と圧力下で固化します。	均一な加熱と圧力により層間剥離を防ぎ、一定のフィルム厚を確保します。
粉末冶金研究	Ti、Cu、Al合金などの金属粉末を固化し、軽量部品のプロトタイピングや焼結挙動の研究を行います。	30トンの容量により、後続の焼結工程に適したグリーン密度を達成します。
グローブボックス対応電池材料加工	コンパクト設計により、不活性雰囲気グローブボックス内で湿気に敏感な電池材料の熱プレスを行います。	ロープロファイルダイと堅牢な構造により、グローブボックスでの作業フローへの統合を容易にします。
研究開発ラボ	材料科学向けの汎用熱プレスで、XRD、SEMなどの分析用サンプルを再現性よく調製できます。	デジタルデータ記録により、実験全体のトレーサビリティと再現性を確保します。

パラメータ	仕様
モデル	XP08 (工場モデル: PCY-30T2020)
クランプ容量	0.0~30.0メートルトン (0~300 kN)
駆動方式	手動油圧レバー
プラテン開口距離	50 mm
付属ペレットダイ	カスタムロープロファイル φ50mm 工具鋼ダイ (H ≤ 42 mm)

パラメータ	仕様
温度範囲	0.0°C ~ 300.0°C

パラメータ	仕様
加熱プラテン寸法	200 × 200 mm
熱出力	2800 W（デュアル埋込み独立加熱ユニット）
加熱方式	埋込みヒーター、デュアルゾーン独立PID閉ループ制御
冷却方式	クイックコネクト継手付き一体型水冷チャンネル
HMIコントローラー	7インチ プログラム可能な温度・圧力タッチスクリーン
電源要件	AC 220V / 50Hz（単相、専用16Aコンセントが必要）

パラメータ	仕様
参考重量	160 kg
安全・準拠	CE認証
貿易条件	EXW（工場渡し、税・配送料別）